

# J:COMグループのCSR活動

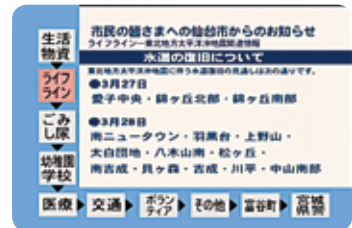
当社は、J:COM サービスを通じて地域社会をつなぎ、一人ひとりの生活者に根ざした持続可能な社会の実現を目指しています。

## 当社が企業の責任として取り組む活動

### ① 地域に密着した番組を無料放送「J:COMチャンネル」

J:COMチャンネルは、地域に密着したオリジナル番組を制作、編成し、地域コミュニティ情報の発信源として、J:COMがお届けする放送です。

2011年3月11日の東日本大震災後、地上波では対応できないきめ細かなライフライン情報などを放送しました。仙台エリアにおいては、通常の番組編成を変更し、3月15日から5月8日まで1日24時間「市民の皆さまへ仙台市からののお知らせ」として、ライフライン情報、避難情報、生活情報などを放送しました。



仙台エリアのライフライン情報

### ② サービス通信機器をリサイクルし再生資源に

お客さま宅でご利用いただくホームターミナルやインターネットモデムは、耐用年数が過ぎるとリサイクル処理がなされます。2010年度は約27万台のホームターミナルと約5万台のインターネットモデムが再生資源に生まれ変わりました。



機器を解体し、素材ごとに元の原材料に戻します

## お客さまとともに地域で取り組む活動 (ニコロジー活動)



### ① 地球にやさしく「J:COMグリーンカーテン」

地域にみどりを増やすことで、身近にできるエコについて考え、行動するきっかけを作りたい。この思いでJ:COMでは2009年からグリーンカーテン活動を推進しています。

2011年春には全国で合計75,000袋のゴーヤ・アサガオの種を配布し、節電、省エネの夏に備えて自然の日よけ「グリーンカーテン」の栽培を提案しました。



ゴーヤのグリーンカーテン

### ② 社会を元気に「災害支援募金」

大規模な災害が発生した際には、J:COMグループは社屋、ジェイコムショップの募金箱、及び募金 オン デマンドで災害支援募金を募っています。2011年3月に発生した東日本大震災の募金も受付しています。\* 従業員、お客さまからの募金のほか、復興支援イベントを開催し、その収益の一部を寄付したり、J:COM オン デマンドの視聴数に応じた寄付をするなど、J:COMグループは継続的に被災地の復興を支援してまいります。



募金 オン デマンドの映像

\* 2011年8月末現在